

平成28年度 さいたま市 見沼区

区長マニフェスト評価書



■はじめに

見沼区役所では、「安全・安心で生活しやすいまちづくり」「いきいきらせるまちづくり」「ふれあいのあるまちづくり」の3つの柱を基本とした、平成28年度に取り組む主な事業を区長マニフェストにまとめ、平成28年4月に区民の皆様にご公表しました。

区長マニフェストは、次年度に検証評価することとしており、事業の「目的・目標」と、その「実績」に対して、「区長評価」、「一般評価(アンケート)」及び「有識者評価(アンケート)」を行いました。

その結果を、『区長マニフェスト評価書』にまとめましたので、ご覧ください。

平成29年7月

見沼区長 臼倉 秀輝

■評価方法

以下の、3つの方法により評価しました。

1 区長評価

実施した事業の実績を基に、以下の評価ランクを、区長自らが評価しました。

- 5：目標をかなり上回っていた
- 4：目標をやや上回っていた
- 3：目標どおりだった
- 2：目標をやや下回っていた
- 1：目標をかなり下回っていた

2 一般評価(アンケート)

- 期 間：平成29年5月19日～6月2日（郵便返信）
- 対象者：無作為抽出で20歳以上の見沼区在住者1,500人（うち、468人回答）
- 選択肢：(ア) 十分、(イ) おおむね十分、(ウ) やや不十分、(エ) 不十分、(オ) わからない

3 有識者評価(アンケート)

- 期 間：一般評価と同じ。
- 対象者：見沼区区民会議委員等 63人（うち、51人回答）
- 選択肢：一般評価と同じ。

検証評価(まとめ)

※詳細な事業内容は、4頁『検証評価(詳細)』をご覧ください。

1 評価結果

(1) 事業の評価について

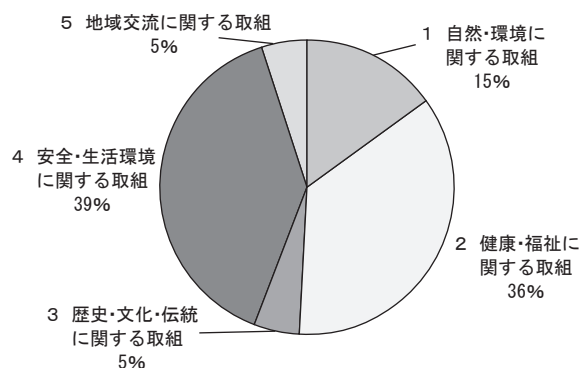
- 区長評価 5:目標をかなり上回っていた 4:目標をやや上回っていた 3:目標どおりだった
2:目標をやや下回っていた 1:目標をかなり下回っていた
- 区民アンケート(一般評価・有識者評価)

$$\text{アンケート結果(\%)} = \frac{(\text{ア})\text{「十分」} + (\text{イ})\text{「おおむね十分」}}{(\text{ア})\text{「十分」} + (\text{イ})\text{「おおむね十分」} + (\text{ウ})\text{「やや不十分」} + (\text{エ})\text{「不十分」}}$$

取組名／事業名	区長 評価	区民アンケート	
		一般評価	有識者評価
1 安全・安心で生活しやすいまちづくり			
(1) 交通安全施設の維持管理	3	61%	70%
(2) 交通安全啓発活動の実施	4	80%	82%
(3) 道路等の補修	3	54%	52%
(4) 防災講演会の開催	4	76%	82%
(5) 災害時の避難支援	4	73%	80%
(6) 防犯講演会の開催	3	65%	61%
(7) 防犯啓発活動の実施	3	60%	59%
(8) 青色防犯パトロールの実施	4	75%	82%
2 いきいきらせるまちづくり			
(1) 見沼区ウォーキングガイドマップの作成	3	73%	73%
(2) 「親子でトライ！！らんらん♪ランニング」の開催	4	80%	78%
(3) 高齢者のための取組	4	73%	76%
(4) 子育てを応援する取組	3	70%	63%
(5) 妊娠・出産包括支援センターの設置	3	69%	79%
3 ふれあいのあるまちづくり			
(1) 「見沼区オープンガーデン」の実施	3	79%	82%
(2) 「見沼区ふれあいフェア」、「見沼区文化まつり」の開催	4	91%	94%
(3) 「てくてく見沼」の実施	3	80%	81%
(4) 「見沼区少年少女サッカー教室」の開催	3	84%	76%
(5) 見沼区花と緑のまちづくり	3	75%	67%

(2) 今後、見沼区で重点的に取り組んでほしい分野について(区民アンケート)

取組分野	
1 自然・環境に関する取組	15%
2 健康・福祉に関する取組	36%
3 歴史・文化・伝統に関する取組	5%
4 安全・生活環境に関する取組	39%
5 地域交流に関する取組	5%



(3) 重点的に取り組んでほしい分野に該当する事業の評価結果について

取組要望の多い「安全・生活環境」「健康・福祉」の分野に該当する実施事業のうち、区民の関心度の高いものについての評価結果の詳細は以下のとおりです。

※区民アンケート一般評価

① 安全・生活環境に関する取組

取組 年 代	交通安全啓発活動の実施			防災講演会の開催			道路等の補修		
		男性	女性		男性	女性		男性	女性
20歳代	89%	100%	79%	96%	100%	93%	66%	53%	79%
30歳代	82%	76%	85%	89%	73%	97%	71%	75%	69%
40歳代	78%	79%	78%	82%	72%	88%	58%	61%	57%
50歳代	82%	82%	83%	69%	56%	80%	49%	47%	50%
60歳代	80%	71%	88%	75%	70%	79%	43%	45%	41%
70歳代以上	76%	64%	87%	64%	53%	74%	57%	51%	63%
全年代	80%	75%	84%	76%	66%	83%	54%	52%	56%

②健康・福祉に関する取組

取組 年 代	親子でトライ！！ らんらん♪ランニング の開催	高齢者のための取組			妊娠・出産包括支援 センターの設置				
		男性	女性	男性	女性	男性	女性		
20歳代	85%	85%	86%	85%	86%	83%	67%	83%	50%
30歳代	89%	79%	94%	80%	64%	87%	71%	60%	76%
40歳代	81%	77%	83%	80%	70%	86%	70%	64%	74%
50歳代	77%	79%	75%	67%	68%	67%	74%	79%	70%
60歳代	80%	75%	84%	74%	72%	75%	64%	53%	73%
70歳代以上	77%	70%	84%	65%	58%	72%	66%	59%	74%
全年代	80%	76%	84%	73%	68%	77%	69%	64%	72%

2 総評

●事業について

区長評価は、全18事業のうち、7事業を評価4（目標をやや上回っていた）、11事業を評価3（目標どおりだった）としました。

区民アンケートでは、『「見沼区ふれあいフェア」、「見沼区文化まつり」の開催』についての評価が最も高く、「十分」「おおむね十分」の選択割合が、一般評価91%、有識者評価94%となりました。また、『「見沼区少年少女サッカー教室」の開催』、『「てくてく見沼」の実施』、『「見沼区オープンガーデン」の実施』など、ふれあいのあるまちづくりを推進する事業の評価が高い傾向にあります。一方、「道路等の補修」に対する評価は50%台となっています。

●重点的に取り組んでほしい分野について

「4 安全・生活環境に関する取組」が、39%ともっとも高くなりました。「2 健康・福祉に関する取組」も36%となっています。両取組で75%を占めており、区民の重要な関心事項になっていることがうかがえます。

一方、「3 歴史・文化・伝統に関する取組」「5 地域交流に関する取組」がともに5%と低くなっています。

●まとめ・今後の方向性について

(1) 「安全・安心で生活しやすいまちづくり」の取組として、道路の補修や交通安全、防災、防犯に関する事業を行いました。安全・安心や生活環境の整備への注目度が高いなか、「交通安全啓発活動の実施」については概ね高い評価をいただいた一方、「道路等の補修」は、50%台の評価となりました。

区民の方々の道路に関する要望は依然として高いものがあることが見て取れ、道路修繕等を着実にを行うとともに、警察署や地域の団体など関係機関と連携し、区民の安全・安心につながる事業を実施します。

(2) 「いきいきくらせるまちづくり」の取組として、妊産婦や子どもとその保護者への支援、高齢者の健康づくりや介護予防、子育て世代の生活習慣病予防に関する事業などを実施しました。子育て支援や高齢者福祉、自身の健康増進に多くの方が関心を持っており、実施した事業の多くで幅広い世代から高い評価をいただきました。

区では子どもがのびのびと育ち、高齢者がいきいきと暮らせる地域づくりを推進しています。今後も、様々な年代の健康・福祉の増進に繋がる事業を実施します。

(3) 「ふれあいのあるまちづくり」の取組として、「見沼区ふれあいフェア」「見沼区少年少女サッカー教室」などを実施しました。すべての事業が75%以上の評価となり、住民同士のふれあいや区民と行政が協働する取組に対し、一定の評価を得たと考えます。

今後も、地域に愛着が持て、様々な世代が交流する事業を、区の自然や歴史などの地域資源を生かしながら区民との協働により実施します。

検証評価（詳細）

事業ごとに、目的・目標、実績、区長評価、区民アンケートの結果を掲載します。

1 安全・安心で生活しやすいまちづくり

(1) 交通安全施設の維持管理

目的・目標	公衆街路灯や道路反射鏡、路面標示などの新設・修繕を行います。 公衆街路灯のLED化 350 灯				
事業概要・実績	公衆街路灯の修繕及び設置のうち 379 灯をLED化しました。 新設 159 灯・移管 2 灯・修繕* 218 灯 また、道路反射鏡 164 件及び路面標示 25 件の新設・修繕を実施しました。 *修繕は、蛍光灯タイプをLEDへ				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	街路灯などの交通安全施設の維持管理は、交通事故や犯罪防止など、区民の安全に直結する重要な事業です。LED街路灯は、消費電力の削減や耐用年数の長期化が見込めることから、今後も引き続き老朽化した器具を優先的に更新します。			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 464 件)	31 件	231 件	110 件	57 件	35 件
有識者 (回答数 50 件)	5 件	30 件	13 件	2 件	0 件

(2) 交通安全啓発活動の実施

目的・目標	大宮東警察署や地域の方々などと連携し、交通事故防止等の啓発活動を実施します。 年6回以上実施				
事業概要・実績	季節ごとに実施する「交通安全運動」を大宮東警察署・大宮東交通安全協会・交通指導員連絡会及び交通安全保護者の会(母の会)等と連携し啓発活動を6回実施しました。 また、交通安全運動期間以外に「自転車安全利用の日」や「見沼区ふれあいフェア」等においても9事業14回の啓発活動を実施しました。				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	4	交通事故を防止するため、警察をはじめ交通安全関係団体などと連携し、目標を上回る20回の啓発活動を実施しました。 今後も、安全・安心なまちづくりを目指し、交通事故防止に取り組みます。			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 464 件)	63 件	283 件	63 件	24 件	31 件
有識者 (回答数 50 件)	9 件	32 件	8 件	1 件	0 件

(3) 道路等の補修

目的・目標	身近な生活基盤となる道路の陥没などで、緊急を要する補修・修繕箇所について、迅速かつ適切に対応します。				
事業概要・実績	パトロールや通報などによる補修・修繕の対象は923件で、道路の陥没、ひび割れ、継ぎ目の段差、路肩の崩壊、側溝蓋の破損などに対応しました。内訳としては、職員の直接施工528件、請負業者施工122件、他課に依頼などが273件です。緊急性の高い補修・修繕は、職員の直接施工により迅速化が図られました。				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	道路の陥没などを早期に発見し、迅速かつ適切に補修・修繕しました。 今後も引き続き、市民が道路を安全・安心に利用できるよう、道路管理に努めます。			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 465 件)	31 件	213 件	136 件	69 件	16 件
有識者 (回答数 50 件)	8 件	18 件	19 件	5 件	0 件

(4) 防災講演会の開催

<p>目的・目標</p>	<p>地域防災力向上のため、講演会開催をはじめとした防災に関する啓発活動を実施します。</p>				
<p>事業概要・実績</p>	<p>5月31日（火）に開催した平成28年度見沼区自主防災組織連絡協議会総会において、YY防災ネット代表吉田亮一氏を講師に、「地域防災と東日本大震災」と題してご講演いただきました。吉田氏は、町内会の防災に携わっており、自主防災組織代表者など約60人に、東日本大震災で避難所を実際に運営した体験などをお話いただきました。</p> <p>また、防災講演会を3月5日（日）に開催し、自治会、自主防災組織、防災アドバイザー、一般の方など約160人の参加がありました。</p> <p>講師として、日本防災士会防災技術指導チーム統括隊長金子勉氏をお招きし、「熊本地震の教訓と地域の防災」をテーマに、地震防災に関する優先順位、熊本での避難所の状況や今後の避難所の運営と課題についてわかりやすくご講演いただくとともに、熊本で実際に被災された方から、様々な困難に直面した状況についてお話いただきました。</p> <p>アンケートでは、「熊本で支援に携われた方や被災された方の体験談が大変参考になった」など、97%の方から「参考になった」との回答がありました。</p> <p>その他にも、防災講演会の参加者に冊子を配布するなど、防災に関する啓発活動を実施しました。</p>				
<p>区長評価</p>	<p>ランク</p>	<p>評 価 内 容</p>			
	<p>4</p>	<p>防災に関する講演会を2回開催しました。講演会開催により、地域防災力の向上に寄与できたと考えています。</p> <p>今後も、防災に関する意識啓発に繋がる効果的な講演会となるよう、企画・運営を行っていきます。</p>			
<p>区民アンケート回答結果</p>					
<p>【選択肢】 【回答件数】</p>	<p>(ア)十分</p>	<p>(イ)おおむね十分</p>	<p>(ウ)やや不十分</p>	<p>(エ)不十分</p>	<p>(オ)わからない</p>
<p>一般 (回答数 463 件)</p>	<p>51 件</p>	<p>261 件</p>	<p>73 件</p>	<p>27 件</p>	<p>51 件</p>
<p>有識者 (回答数 51 件)</p>	<p>9 件</p>	<p>33 件</p>	<p>7 件</p>	<p>2 件</p>	<p>0 件</p>

(5) 災害時の避難支援

目的・目標	広報用スピーカー登載車を増車し、災害時などの情報伝達手段を強化します。				
事業概要・実績	<p>放送用機材を新たに購入するとともに、既存の機材を有効活用して広報用スピーカー登載車両を2台から4台に増車しました。</p> <p>土砂災害警戒区域に対して避難勧告が発令された際などは、スピーカー登載車を使用して該当地域で広報することとしていますが、広報車両が増えたことで、より機動的な対応が可能となりました。</p>				
区長評価	ランク	評価内容			
	4	避難勧告の対象となる土砂災害警戒区域等が区内に点在しています。広報車を4台に増車したことで、より迅速な情報提供が可能となり、区民の方の「安全・安心」に繋がったと考えます。			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 464 件)	48 件	263 件	94 件	22 件	37 件
有識者 (回答数 51 件)	7 件	32 件	9 件	1 件	2 件

(6) 防犯講演会の開催

目的・目標	地域で犯罪を防止するため、講演会を開催します。
事業概要・実績	<p>防犯講演会をさいたま市地域防犯推進連絡協議会大宮東支部と見沼区防犯連絡協議会の共催で12月18日(日)に開催し、地域防犯推進委員、自治会、PTAなどから約150人の参加がありました。</p> <p>講師として、株式会社ステップ総合研究所所長の清永奈穂氏をお招きし、「地域で守る子どもの安全 ～地域の防犯力と子どもの安全力～」をテーマに、犯罪発生現場の調査などから得られた知見をもとに、地域の防犯活動で注意する点などについて具体例を交えながらわかりやすくご講演いただきました。</p> <p>また、清永所長は子どもの発達段階に応じた体験型の安全教室を全国で実施されており、その経験を踏まえ、子どもの身体的特徴やそれに基づく危機回避方法などを、実践を交えてお話しいただきました。</p> <p>アンケートでは、「今後の防犯活動の参考にしたい」「あらためて地域の子どもたちに注意をはらっていきたい」などの感想をいただき、96%の方から「参考になった」との回答がありました。</p>

区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>防犯講演会を開催することで、防犯意識の共有が図られ、安全・安心なまちづくりに寄与できたと考えています。</p> <p>今後も、防犯に関する知識習得に繋がる効果的な講演会となるよう、企画・運営を行っていきます。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね 十分	(ウ)やや 不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 464 件)	35 件	234 件	115 件	29 件	51 件
有識者 (回答数 51 件)	7 件	23 件	17 件	2 件	2 件

(7) 防犯啓発活動の実施

目的・目標	自治会や地域の防犯団体などと協働して、区内 4 地区で啓発活動を実施します。				
事業概要・実績	<p>12 月 12 日（月）から 12 月 16 日（金）を「見沼区防犯強化期間」とし、区内 4 地区（大砂土東、片柳、七里、春岡）の商業施設などで啓発活動を実施しました。</p> <p>当日は、自治会、PTA、商工会など、地域で防犯活動に携わっている団体や大宮東警察署と協働で、振り込め詐欺や自転車盗の被害防止を目的に、チラシや自転車用ワイヤーロックを啓発品として配布しました。</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>区内で被害が多く発生している自転車盗を啓発の対象とするなど、地域の実情に合わせた防犯活動を見沼区防犯連絡協議会のメンバーを中心に、地域の防犯団体と連携して実施しました。</p> <p>今後も、地域の方々と協働し、犯罪抑止につながる啓発活動を実施していきます。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね 十分	(ウ)やや 不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 460 件)	34 件	222 件	129 件	42 件	33 件
有識者 (回答数 49 件)	8 件	21 件	17 件	3 件	0 件

(8) 青色防犯パトロールの実施

目的・目標	青色防犯パトロール使用機材を充実させ、パトロール実施体制を強化します。 年 160 回以上パトロール実施				
事業概要・実績	<p>平日の午後に、子どもの見守りを中心とした青色防犯パトロールを実施しました。</p> <p>また、青色防犯パトロール車を 1 台増車し 3 台としたことで、体制強化を図るとともに、より機動的なパトロールが可能になりました。定時 3 コースのパトロールだけでなく、警察署や学校関係部署から提供された不審者情報などをもとに、該当地区を重点的にパトロールし、犯罪防止に向けた取組を実施しました。</p> <p>定時パトロール 140 回 重点パトロール 37 回 計 177 回/年</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	4	<p>強化した体制を生かした機動的なパトロールを含め、計 177 回のパトロールを実施しました。</p> <p>子どもを狙った不審者情報などが依然として寄せられています。今後も、振り込め詐欺防止も含め、状況に合わせた防犯活動を実施していきます。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 462 件)	55 件	271 件	83 件	23 件	30 件
有識者 (回答数 50 件)	8 件	32 件	8 件	1 件	1 件

2 いきいきらせるまちづくり

(1) 見沼区ウォーキングガイドマップの作成

目的・目標	ウォーキングルート 8 コースを掲載したガイドマップを作成し、区民の健康づくりと区内の見どころ情報を発信します。				
事業概要・実績	8 コースのウォーキングルートに掲載した「見沼区ウォーキングマップ」を作成しました。楽しく健康づくりができるように、コースそれぞれの見どころを掲載するとともに、直売所や飲食店などの情報も掲載しました。				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>従来のウォーキングマップを改良し、携帯しやすいポケットサイズにするとともに、方位・縮尺を統一し、凡例及び目印の表示を増やすなど地図面を工夫しました。さらに、コースの一部を見直すとともに、コースごとに地図面と記事面が見開きで見られるようなレイアウトにしました。</p>			

区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね 十分	(ウ)やや 不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 461 件)	60 件	227 件	88 件	17 件	69 件
有識者 (回答数 50 件)	9 件	26 件	8 件	5 件	2 件

(2) 「親子でトライ！！らんらん♪ランニング」の開催

目的・目標	若い世代から運動に関心を持ち、運動が習慣となるよう、初心者向けのジョギング・ランニング教室を開催します。				
事業概要・実績	<p>「親子でトライ！！らんらん♪ランニング」を大宮武道館と堀崎中央公園で11月5日（土）に開催しました。20組募集のところ、46組の申込みがあり、定員を拡大して24組(51人)で実施しました。</p> <p>大宮武道館で体組成測定後に講義を行い、堀崎中央公園の見沼区ウォーキング・ジョギングコースで初心者向けのジョギング・ランニングの実技を行いました。</p> <p>アンケートでは、保護者全員から「自分の体を知る機会となった」「生活習慣病予防のために体を動かすことの大切さを改めて感じる機会となった」との回答をいただき、保護者の生活習慣の振り返りとして有効でした。</p> <p>また、小学生の約90%から「走るコツがわかった」、約50%から「体を動かすことの大切さがわかった」との回答をいただき、感想では「楽しかった」という声が多数を占めていたことから、学齢期に体を動かすことに関心が持て、楽しさを印象づけることができました。</p> <p>参加した保護者は30～40歳代であったことから、昨年引き続き、若い頃から運動習慣を獲得するための取組みを推進できました。</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	4	<p>「さいたま市ヘルスプラン 21」の重点目標である『若い世代から健康づくりを意識した生活スタイルの獲得』の推進に寄与する事業を継続して実施することができました。</p> <p>対象とする小学生とその保護者からの参加希望が多いことから、区まちづくり推進事業として定員を拡大して実施し、より区民の方に満足していただけるように努めます。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね 十分	(ウ)やや 不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 463 件)	73 件	254 件	63 件	18 件	55 件
有識者 (回答数 48 件)	3 件	32 件	8 件	2 件	3 件

(3) 高齢者のための取組

目的・目標	<p>高齢者が元気でいきいき暮らせるよう、「すこやか運動教室」、「元気アップシニア向け教室」を開催します。</p> <p>地域運動支援員 150回派遣 元気アップシニア向け教室 17回開催</p>				
事業概要・実績	<p>地区社会福祉協議会など地域の各種団体が開催する運動教室などに地域運動支援員を243回派遣し、延べ6,502人の参加がありました。</p> <p>また、元気アップシニア向け教室として「元気回復トレーニング」「お口の健康教室」「ふれあい教室」「はつらつ元気教室」「運動器の機能向上教室」の5教室を計16回開催しました。</p> <p>これらの取組は自治会や地区社会福祉協議会、地域包括支援センターなどの協力により実施しており、参加者の健康管理や介護予防に役立つだけでなく、見守りや支援が必要な方を新たに把握する機会にもなりました。</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	4	<p>高齢者の健康づくりや介護予防に役立つ教室を開催することで、住み慣れた場所でいつまでも元気で明るく暮らせるような環境づくりに寄与できたと考えています。</p> <p>今後も介護予防に関する効果的な教室となるよう、企画していきます。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 464 件)	64 件	241 件	85 件	28 件	46 件
有識者 (回答数 51 件)	10 件	28 件	7 件	5 件	1 件

(4) 子育てを応援する取組

目的・目標	乳幼児育児相談を実施するとともに、「げんきであそぼう1・2・3 I N 大宮武道館」、「子育てはじめましてサロン」などのイベントを開催し、子育てを応援します。 げんきであそぼう1・2・3 I N 大宮武道館 年2回開催 子育てはじめましてサロン 年12回開催				
事業概要・実績	げんきであそぼう1・2・3 I N 大宮武道館を6月28日(火)、10月25日(火)に大宮武道館で開催し、延べ391組の親子が参加し、子育て世帯の交流を図りました。アンケートでは、90%以上の方から「楽しかった」との回答をいただきました。 また、子育てはじめましてサロンを年に12回開催し、延べ93組の親子に参加いただき、90%以上の方から「子育てに関する負担感が軽減された」との声をいただきました。				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	目標であるげんきであそぼう1・2・3 I N 大宮武道館を2回、はじめましてサロンを12回開催し、子育て世帯の交流を図りました。参加者のほぼ全員から「楽しかった」「子育ての負担感が軽くなった」との回答を得られました。 今後も企画の充実に努め、子育て世帯を継続して支援していきます。			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 464 件)	39 件	230 件	90 件	28 件	77 件
有識者 (回答数 50 件)	6 件	23 件	16 件	1 件	4 件

(5) 妊娠・出産包括支援センターの設置

目的・目標	妊娠期から出産前後の心配ごとや不安を軽減するため、保健センターに母子保健相談員を配置し、妊産婦を総合的に支援します。				
事業概要・実績	<p>平成 28 年 4 月 1 日から保健センター内に「妊娠・出産包括支援センター」を設置しました。</p> <p>妊娠・出産包括支援センターでは、妊娠届出書の受理や母子健康手帳の交付などを行うとともに、妊娠届を提出した妊婦に対して母子保健相談員または保健師が面接を行い、精神的な不安や体調、経済的な事情などを聞き取り、妊婦の状況に合わせた支援を実施しました。</p> <p>妊娠届出書は各支所で受理することもあります。後日電話でアンケートを実施するなど、すべての妊婦に対して不安や悩みの相談、利用可能なサービスの情報提供など必要な支援を行いました。</p> <p>さらに、産後も切れ目なくサポートができるよう全員に支援プランを作成したうえで、継続的な支援が必要な 307 人に対して、よりきめ細やかな支援を開始しました。</p> <p>妊娠届出受理数：1,142 人（うち支所受付数 221 人） 支援開始人数：307 人</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>身体面や生活環境が大きく変わる妊娠・出産前後の時期に一貫的な支援体制を整えることで、安心して子育てできる地域づくりに寄与できたと考えています。</p> <p>今後も、妊産婦の総合的支援をとおして、切れ目のない支援に努めます。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 465 件)	38 件	221 件	88 件	31 件	87 件
有識者 (回答数 50 件)	3 件	30 件	7 件	2 件	8 件

3 ふれあいのあるまちづくり

(1) 「見沼区オープンガーデン」の実施

目的・目標	季節の花や緑で彩られた個人の庭園などを一般公開します。 18 会場で実施				
事業概要・実績	<p>個人や団体の協力を得て庭園等を公開する「見沼区オープンガーデン」を区内 18 か所にて、4 月 16 日（土）・17 日（日）・5 月 14 日（土）・15 日（日）に開催しました。4 日間合計で延べ約 4,000 人の来場がありました。</p> <p>協力者：12 件（個人の庭園） 協力団体：6 件（公園花壇等）</p> <p>来場者からは、「来年も来たい」「素晴らしいお庭に癒された」、協力者からは、「多くの人に来て喜んでくれてよかった」などの声がありました。</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>4 月開催に加え、新たにバラが見ごろとなる 5 月にも開催日を設け、季節の花や緑で彩られた個人や団体の庭園等を昨年より多くの皆さんが見て楽しみ、地域の方々との交流が深まりました。</p> <p>来場者からは、「また来年も楽しみにしている」「参考になった」「他にも公開する庭を開拓してほしい」などの声をいただきました。</p> <p>前回に比べ、開催日を 2 日間から 4 日間に、会場を 14 か所から 18 か所に増やしたことにより、来場者も約 3,700 人から約 4,000 人に増えました。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 465 件)	71 件	248 件	70 件	13 件	63 件
有識者 (回答数 50 件)	11 件	29 件	9 件	0 件	1 件

(2) 「見沼区ふれあいフェア」、「見沼区文化まつり」の開催

目的・目標	区民のふれあい、交流の場となるイベントを開催します。				
事業概要・実績	<p>「見沼区ふれあいフェア」を見沼区役所と堀崎公園で11月12日(土)に開催し、約19,000人の来場がありました。</p> <p>《ステージ部門》 太鼓、キッズダンス、フラダンスなど22団体が出演</p> <p>《ブース部門》 食品販売、農産物販売、豚汁無料配布、国内友好都市などの66ブースが出店(展)</p> <p>《フリーマーケット》 44区画が出店</p> <p>《その他》 スポーツコーナー グラウンドゴルフ、おもしろ玉入れなど 子どもコーナー コリントゲーム、スマートボール、ダーツなど 交通安全体験車、車両展示コーナー 小・中学生絵画展 スタンプラリー</p> <p>アンケートでは、「とても楽しかった」「楽しかった」があわせて99.7%となりました。</p> <p>「見沼区文化まつり」を片柳コミュニティセンターで3月11日(土)・12日(日)に開催し、5,100人の来場がありました。</p> <p>《ステージ部門》フラダンス、演奏、太鼓など63団体が出演 《展示部門》絵画、手芸、書道、写真など329作品の展示</p> <p>開催にあたり、区ホームページ、市報などで周知を図るなどの支援を行いました。</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	4	<p>両事業とも多くの区民にお越しいただき、アンケートの回答も「良かった」「楽しかった」など、おおむね好評でした。</p> <p>前回に比べ、来場者はふれあいフェアが約1,000人、文化まつりは約600人増え、多くの来場者で賑わいました。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 465 件)	112 件	279 件	31 件	8 件	35 件
有識者 (回答数 51 件)	21 件	27 件	3 件	0 件	0 件

(3) 「てくてく見沼」の実施

目的・目標	ウォーキングルートを取り入れた、見沼の自然や文化にふれる散策会を実施します。				
事業概要・実績	<p>ウォーキングルートの1つ「中川～大和田文化財コース」の一部を取り入れ、見沼の自然や文化にふれるウォーキングイベント「てくてく見沼」を11月23日(祝)に開催し、70人が参加しました。</p> <p>《コース》</p> <p>大宮南部浄化センター(みぬま見聞館)⇒上山口新田の田んぼ⇒圓蔵院(圓蔵院の大イチョウ)⇒中山神社(中山神社旧社殿)⇒上山口新田の田んぼ⇒大宮南部浄化センター(みぬま見聞館)</p>				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	ウォーキングの途中で、協力団体の自然観察員から自然植物や中山神社旧社殿・圓蔵院の大イチョウの文化財の説明を受けながら歩き、見沼の自然や文化にふれ、参加者には地域への理解と愛着を深める契機となりました。アンケート結果では、「とても楽しかった」「楽しかった」が100%を占めました。			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 462 件)	62 件	258 件	65 件	15 件	62 件
有識者 (回答数 51 件)	7 件	32 件	8 件	1 件	3 件

(4) 「見沼区少年少女サッカー教室」の開催

目的・目標	大宮アルディージャと連携し、小学生を対象にしたサッカー教室を開催します。				
事業概要・実績	区内の小学生を対象にした見沼区少年少女サッカー教室を、11月27日（日）に開催しました。募集人数120人に対して163人の応募があり、当日は114人が参加しました。 アンケートでは、「楽しかった」が100%、「また参加したい」が98%となりました。				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>アンケートでは、参加者全員から「楽しかった」と高い評価を得ており、「また参加したい」との声を多くいただきました。</p> <p>サッカーを通じた少年少女の健全育成とコミュニケーション力の向上を図ることを目的に実施しました。</p> <p>地元プロチームのコーチから指導を受けることで、生徒にとっては技能習得だけではなく、スポーツに向き合う姿勢やチーム競技の楽しさを体験していただくことができました。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 466 件)	91 件	238 件	50 件	15 件	72 件
有識者 (回答数 50 件)	6 件	25 件	10 件	0 件	9 件

(5) 見沼区花と緑のまちづくり

目的・目標	区内の駅やその周辺などの花壇に、区民と協働で花植えを実施します。				
事業概要・実績	地域ボランティア団体と区役所の協働により、大和田駅構内・七里駅前・区役所前・新堤多目的広場・芝川第7調節池南側・県道東大宮停車場線の6か所において、春と秋の2回、花苗の植栽を実施しました。				
区長評価	ランク	評 価 内 容			
	3	<p>地域ボランティア団体や区民の方々との協働による花苗の定植活動で、地域コミュニティの醸成と世代間の交流を深めることができました。</p> <p>また、定植された花を目にする区民に対しても、区が目指す「花と緑の豊かなまち」を印象付けることができました。</p>			
区民アンケート回答結果					
【選択肢】 【回答件数】	(ア)十分	(イ)おおむね十分	(ウ)やや不十分	(エ)不十分	(オ)わからない
一般 (回答数 459 件)	64 件	255 件	80 件	27 件	33 件
有識者 (回答数 51 件)	6 件	27 件	13 件	3 件	2 件

アンケート回答者内訳

《一般評価》

① 年代別回答人数(割合) ※無回答 3人

20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳
31人(7%)	55人(12%)	77人(16%)	83人(18%)
60歳～69歳	70歳～	計	
118人(25%)	101人(22%)	465人(100%)	

② 性別人数(割合) ※無回答 11人

男性	女性	計
198人(43%)	259人(57%)	457人(100%)

③ 回答者の居住年数 ※無回答 2人

1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満
0人(0%)	22人(5%)	25人(5%)	44人(9%)
10年～20年未満	20年以上	計	
96人(21%)	279人(60%)	466人(100%)	

《有識者評価》

① 年代別回答人数(割合) ※無回答 1人

20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳
1人(2%)	1人(2%)	2人(4%)	5人(10%)
60歳～69歳	70歳～	計	
15人(30%)	26人(52%)	50人(100%)	

② 性別人数(割合) ※無回答 0人

男性	女性	計
33人(65%)	18人(35%)	51人(100%)

③ 回答者の居住年数 ※無回答 0人

1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満
1人(2%)	0人(0%)	1人(2%)	0人(0%)
10年～20年未満	20年以上	計	
1人(2%)	48人(94%)	51人(100%)	



もっと身近に、
もっとしあわせに

さいたま市では、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年までに、市民満足度90%以上を目指す「さいたま市CS90運動」に取り組んでいます。
*CS…Citizen Satisfaction=市民満足度

この評価書についてのお問い合わせ先

さいたま市 見沼区役所 区民生活部 総務課

電話 681-6013

FAX 681-6160

『平成28年度 さいたま市 見沼区 区長マニフェスト評価書』を、
ご覧いただきありがとうございました。

この評価書は、皆様の貴重なご意見などを基にすることができました。
アンケートにご協力いただいた方々に、厚く感謝申し上げます。



この「平成28年度さいたま市見沼区区長マニフェスト評価書」は600部作成し、
1部あたりの印刷経費は166円です。